

みどり

第31号

By Landscape Architecture

2020 新春号



第1回みどりの景観フォトコンテスト佳作作品
撮影者：吉村登美子氏



一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会
<http://www.hokuzoukyou.or.jp>

みどり

By landscape architecture

2020 第31号

目 次

巻 頭 挨 拶

(一社)北海道造園緑化建設業協会 会長
北海道開発局長
北海道知事
札幌市長

廣 部 悟 志 1
後 藤 貞 二 2
鈴 木 直 道 3
秋 元 克 広 4

令和 1 年 後期の事業の主なもの

研修等の事業

造園技術講演会	5
出前講座	6

普及啓発等の事業

緑麗会 大通花壇造成.....	8
緑麗会 大通花壇の撤去作業.....	9
第 1 回安全パトロール（北造協札幌支部）.....	10
第 2 回安全パトロール（北造協札幌支部）.....	10
庭園樹剪定技術講習会（北造協札幌支部）.....	10
こどものまち「ミニさっぽろ 2019」（北造協札幌支部）.....	11

要望活動の推進	12
---------------	----

令和 1 年 後期の事業の主なもの（関係団体）

日本造園学会 北海道支部大会	15
----------------------	----

2019 年度 日造協地域リーダーズ勉強会 報告書	16
---------------------------------	----

北造協同好会の活動報告	22
-------------------	----

協会の動き 令和 1 年 7 月～ 12 月.....	25
-----------------------------	----

協会組織	26
------------	----

会員名簿	27
------------	----

編集後記	総務委員長 廣 部 修 平	32
------	---------------------	----



年頭ご挨拶

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会 会長
廣 部 悟 志



新年あけましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり、協会を代表いたしまして一言ご挨拶申し上げます。

会員並びに関係者の皆様には、平素から協会運営に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと皆様もご承知のとおり、新天皇の即位による元号の改正という慶事が有った一方、台風 19 号と 21 号に伴う集中豪雨により、本州各県で多数の死者・行方不明者を出す未曾有の大災害に見舞われるなど、辛い出来事が起こった年でもありました。改めて被災された方々のご冥福を祈るとともに、一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

さて本年は『東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会』が開催され、札幌では 8 月にオリンピックの男女マラソン・競歩などが開催されます。マラソン・競歩では緑豊かな国際観光都市札幌の中心部を周回し「緑の効用」が世界から注目されることが期待されます。

そして 10 月には、苫小牧市で「第 44 回全国育樹祭」が挙行され、皇族のご列席を賜ることとなっております。

更に、令和 4 年には「全国都市緑化フェア」が恵庭市で開催されるなど、これから一段と緑化への気運が高まる時を迎えることとなり、こうした機運を的確に捉え、本道の地方創成に貢献できる魅力ある業界となるため、協会を挙げて全力で取り組んでいかなければならないと考えております。

また、当協会では、造園建設業界の担い手を確保・育成し、魅力ある業界とするため、数年前から、農業高校などに直接出向き、造園建設業の魅力などを P R する「出前講座」の他、毎年 4 月に新規入職者や転職でこの業界に入職した若手職員に、社会人としての基本や造園建設業の基礎を教える「若手（新人）職員研修」を開催しております。

会員企業の皆さまには、出前講座の講師派遣など、並々ならぬご理解・ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

この他、造園技術の研鑽をはじめ、官公庁の皆さまと知識や情報の共有を図り、市民の皆さまにもご理解いただく事を目的に、講演会や研修会を開催しております。

本年 3 月には、「令和元年度植生技術講演会」として、第一部では我妻尚広氏（酪農学園大学教授）より「地域的な遺伝変異の評価と地域性種苗のあり方」、第二部では小川泰浩氏（国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所）より「火山地域の災害跡地の緑化をめぐる展望と課題」についてご講演をいただきます。入場は無料となっておりますので会員・市民・行政機関はもとより、農業高等学校や専門学校の皆さんにもお聞きいただければと思っております。

最後になりますが、関係行政機関、関係団体、会員及び道民の皆様のご期待に応えられる協会として、しっかりと活動を進めてまいりますので、今後ともご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

令和2年 年頭挨拶

国土交通省 北海道開発局長

後 藤 貞 二



明けましておめでとうございます。謹んで、新年のお喜びを申し上げます。

年頭にあたり、本年の主な取組について申し上げます。

1つ目は、北海道総合開発計画の着実な推進です。

本年は、平成28年に閣議決定された約10年間の第8期北海道総合開発計画の5年目に当たります。計画のキャッチフレーズの「世界の北海道」を目指し、諸施策を着実に推進してまいります。

この計画では、「食」と「観光」を北海道の戦略的産業として、これを支える道内各地の「生産空間」の維持・発展を図ることとしています。このため、北海道開発局は、地域の定住環境の確保、国内外からの観光客等を含む人の移動や物流の効率化、農水産業の生産性の向上等の観点から、河川、道路、港湾・空港、農業・水産基盤など、基幹的な社会資本の整備と維持管理をしっかりと行ってまいります。また、食の輸出促進、シーニックバイウエイの推進など、ソフト施策も引き続き推進してまいります。

2つ目は、「民族共生象徴空間（愛称：ウポポイ）」の整備などです。

アイヌ文化の復興等に関するナショナルセンターであるウポポイは、本年4月24日の一般公開に向け、国立民族共生公園、国立アイヌ民族博物館の整備など、諸事業が大詰めを迎えています。年間来場者100万人の目標達成に向け、国の他機関、北海道庁、アイヌ民族文化財団などの関係機関等と緊密に連携し、必要な施設整備、開業準備や積極的なPRなどに取り組んでまいります。

3つ目は、強靱で持続可能な国土の形成です。

近年全国的に、大雨や地震等による大規模災害が頻発しています。北海道内でも、平成28年8月の連続台風による豪雨、平成30年の北海道胆振東部地震等により、大きな災害が発生しました。北海道開発局は、被災地の早期復興に向けて、引き続き支援を行ってまいります。さらに、道内における今後の大規模災害の発生に備え、培った技術力や知見を活かし、関係機関等との調整や連携を行いながら、防災・減災、国土強靱化に資する社会資本の整備等に重点的に取り組みます。また、災害発生時には、所管施設の迅速な応急復旧等を行うとともに、職員からなるTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）や災害対策用資機材の派遣等により、被災自治体に対して被災状況調査や応急復旧等の支援などを行ってまいります。

4つ目は建設業等の働き方改革です。

社会インフラの整備・維持管理や災害対応に重要な役割を担っている建設業等については、生産年齢人口が減少する中、その担い手の確保・育成に向けて働き方改革が急務です。昨年6月に成立した「新・担い手3法」もしっかりと踏まえ、関係機関等と連携して、週休2日確保の促進、i-Construction等による生産性向上など、建設業等の働き方改革に一層取り組んでまいります。

さらに、今夏には、東京オリンピック競技大会のマラソンと競歩の札幌開催が予定されています。北海道ひいては我が国の魅力を世界に発信する機会として期待しており、北海道開発局としてもできる限りの協力を行ってまいります。

この他の諸施策も、関係機関等と必要な連携をしながら進めてまいります。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご発展をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和2年 知事年頭所感

北海道知事

鈴木直道



新年明けましておめでとうございます。

北海道知事として初めての新年を道民の皆様と共に迎えることができ、大変うれしく思います。

大いなる挑戦を掲げ、勇気を持って果敢に前進を続けてきた私としては、本年を北海道にとって更なる発展と飛躍の年とするため、道政に全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、元号が令和に改められ、天皇陛下が御即位されるという時代の大きな節目となる1年であり、本道においては、外国人観光客が初めて300万人を超え、北海道米に続き牛肉の輸出体制が強化され、G20観光大臣会合では、北海道の食と観光を世界に発信することができました。

加えて、国内初の民間単独開発のロケット打上げ成功、新千歳空港の発着枠拡大の決定、17年ぶりの欧州航空路線の就航開始という出来事が続き、さらには、東京オリンピックにおけるマラソン、競歩競技の札幌開催が決定し、北の大空に大きな夢が広がる年であったと考えています。

一方で、台風による甚大な災害を目の当たりにして、多くの方が安全・安心の重要性を強く意識する中、胆振東部地震災害からの復旧・復興や国土強靱化に向けた取組を推進するとともに、高齢社会の到来を見据えた医療・介護従事者の確保など、将来にわたって安心して暮らし続けられる地域づくりに向け、各般の政策を展開してまいりました。

また、本道を取り巻く国際情勢が大きく変化する中、農林水産業の生産基盤の整備や北の森づくり専門学院の開校など担い手の育成・確保をはじめ、持続的な鉄道網の確立に向けた鉄道の利用促進や利便性の高い地域交通を目指すMaaSの取組、炭鉄港などの日本遺産や恐竜・化石といった歴史的価値を有する地域資源の活用、外国人相談センターの開設をはじめとする多文化共生社会の推進など、地域課題の解決と新たな活力の創造にも取り組んでまいります。

本年においては、地域・産業・未来の視点のもと、人口減少対策はもとより関係人口の創出など地域創生を市町村と共に推進し、地域経済を先導する食・観光などの産業振興を図り、さらに未来指向の政策として、ICT技術を活用した北海道ソサエティ5.0の実現や本道の将来を担う人づくりに取り組んでいくこととし、その上で、北海道を応援いただく方々の知恵と力を結集する「ほっかいどう応援団会議」を活用し、地域課題の解決に向け、市町村とスクラムを組み、前へ前へと力強く進んでまいります。

私は、これからの1年は、新たな路線誘致など戦略的展開が期待される空港の一括民間委託のスタートやアイヌ文化の継承・発展の拠点となるウポポイのオープン、東京オリンピックにおけるマラソン、競歩、サッカー競技の札幌開催など、本道の魅力を世界に発信する大きなチャンスを迎えていると考えており、道民の皆様と共に世界と北海道が直接つながる新交流時代元年としてまいりたいと考えています。皆様には、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして、希望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年頭あいさつ

札幌市長
秋 元 克 広



新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年4月の選挙において、多くの方々のご支持とご信託をいただき、引き続き札幌市のかじ取り役を担わせていただくことになりました。今後の4年間ににおいても、一期目の重点的な取り組みを継続・発展させながら、災害対策や福祉の充実などにより、誰もが安心して暮らしていけるまちづくりを進めてまいります。

昨年は、地震や台風による暴風・大雨などの自然災害が日本各地で発生した年でありました。札幌市では一昨年に発生した地震からの復旧・復興、被災者支援に全庁を挙げて取り組んでおりますが、災害に強い街を目指し、引き続き、街の強靱化を図ってまいります。

一方で、人々に夢や希望を与えてくれるといった、スポーツの力というものを改めて実感した年でもありました。特にラグビーワールドカップでは、国内外から多くの方々が訪れ、大会関係者や観戦者に、豊かな自然や食といった札幌・北海道の魅力や、札幌のおもてなし、国際スポーツ大会の運営能力の高さを発信できたと考えております。今年はいよいよ「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催され、札幌では、オリンピック競技の男子・女子サッカー、マラソン、競歩が開催されます。時間は限られますが、大会の成功に向けて関係機関と一体となり、急ピッチで準備を進めてまいります。

私の二期目がスタートしてからこれまでの約8カ月間、6月に補正予算を編成したほか、今後のまちづくりの指針となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019」を取りまとめるなど、全力で市政運営を行ってきたところです。

今年は、この計画に掲げた取り組みを着実に進める一年としてまいります。まず、地域包括ケア体制の拡充に向けて取り組むとともに、引き続きの保育定員の拡大・保育人材の確保、さらには、医療的ケアが必要な子どもの支援体制の整備や、児童虐待への対応に向けた相談体制の強化を図ってまいります。このほか、将来を見据えた公共施設等のバリアフリー化を進めるとともに、低炭素で持続可能な街を目指した事業を展開してまいります。

札幌市は今後、人口構造の変化やそれに伴う財政負担の増加など、厳しい時代を迎えます。そうした中でも、持続可能な札幌の将来を形づくっていくため、SDGs（持続可能な開発目標）の視点も併せ持ったまちづくりを進めてまいります。本年は、次の100年に向けたまちづくりの出発点となる重要な一步を踏み出す年にしてまいります。

本年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年となることを心よりお祈り申し上げます。



■ 令和1年 後期の事業の主なもの ■

■ 研修等の事業 ■

造園技術講演会

日 時：10月18日（金）

場 所：SAPPORO すみれホテル 3階「ヴィオレ」

参加者：137名

《第1部》 13:35～15:05

演 題：「元気で美しいまちのために公園ができること」

講 師：町田 誠氏（前・公益財団法人 東京都公園協会専門アドバイザー）

要 旨：社会資本に関わる仕事・方法論は明らかに次のステージに入っている。まちづくりに関わる手法もこれまでの常識の中にいると置いて行かれる。公園や緑はもっとまちやエリアに役立つ役回りが果たせるはずだ。まちづくりのセンターに立てるはずだ。公園や緑の分野の外から「何故」という疑問を投げかけられたら、先入観や分野の常識に囚われず、社会やエリアのためという価値基準のみに照らして真剣にどう進むべきかを考える。社会全体・地域全体に向かっていかない行政分野は必ず衰退する。衰退する前に姿勢を改めさせられる。そういう問題意識で公園と緑について、ご講演いただいた。



《第2部》 15:20～16:50

演 題：「杜の都の街路樹管理の取組」

要 旨：杜の都のシンボルになっている街路樹をこれまでどのようにして育んできたか、また、今後仙台では街路樹のあり方をどのように考えていくのかについて、行政編では主に施策展開の観点から、施工編では事業者として主に剪定等の技術的な観点からの取組について、ご講演いただいた。

◆行政編

講 師：水嶋 信文 氏（仙台市建設局百年の杜推進部 百年の杜推進課主幹兼企画調整係長）



講師 水嶋 信文 氏



第三部行政編 講演の様子

◆施工編

講 師：石出 慎一郎 氏（東洋緑化株式会社 代表取締役社長）



講師 石出 慎一郎 氏



第三部施工編 講演の様子

出前講座

普通高校・農業高校での授業の一環として「出前講座」を開催。

実際に造園業界で働く技術者が講師を担当。

DVDの視聴や造園建設業界の仕事内容や入職のきっかけ、働きがいなど「生の声」を、次世代を担う高校生に届ける。

《出前講座の内容》

- ・「造園建設業」の説明
- ・北造協作製のプロモーションDVD「緑を守るプロになる！」の視聴
- ・中堅職員による業界説明プレゼンテーション
- ・若手職員による体験談
- ・造園建設業についてのイメージ・感想・質問などについてのトークセッション
- ・質疑応答、アンケート記入・回収



北海道当別高等学校

日時：12月9日（月） 13：25～15：15

対象：園芸デザイン科 1・2年生（28名）



北海道岩見沢農業高等学校

日時：12月17日（火） 10：35～12：15

対象：環境造園科 1・2年生（75名）



北海道旭川農業高等学校

日時：12月24日（火） 13：25～15：15

対象：森林科学科 1年生（39名）





■ 普及啓発等の事業 ■

緑麗会 大通花壇造成

日時：8月27日（火） 9：00～11：00

場所：大通公園7丁目・南東花壇

参加者：9名（のべ人数）

夏花壇の花苗の一部撤去と植え替え作業を行いました。

ひさびさに夏らしい暑い日でしたが、和気あいあいと楽しく花壇づくりが出来ました。





緑麗会 大通花壇の撤去作業

日時：10月31日（木） 9：00～11：00

場所：大通公園7丁目・南東花壇

参加者：9名（のべ人数）



枕木の撤去・搬出



枕木の撤去・搬出



撤去後の花壇整備



撤去後の花壇整備



撤去後の花壇整備



参加者の皆さん

🌸🌸🌸 来年も、綺麗な花壇をつくります！！ 皆さま、見にいらしてくださいね！！

北造協・女性部 緑麗会 🌸🌸🌸



4月18日春花壇造成



6月20日夏花壇造成



8月27日夏花壇一部植替え

（一社）北海道造園緑化建設業協会 女性部「緑麗会」とは…

2017年11月に設立。

造園建設業における担い手に確保を図るとともに、女性ならではのきめ細かな感性や目線で、設計や管理での創意工夫、現場の安全対策や職場環境の整備等を進める目的で、北造協会員企業の女性社員が集まり、楽しく活動しています。



第1回安全パトロール（北造協札幌支部）

※8月9日（金）13：30～開催予定でしたが、天候不良のため中止しました。

第2回安全パトロール（北造協札幌支部）

日時：10月25日（金） 13：30～15：15

場所：南郷公園再整備工事（白石区南郷通6丁目南）(株)四宮造園 施工者
白生公園再整備工事（白石区中央3条5丁目3）(株)横山造園 施工者
※評価：太平洋興発ビル6階 会議室

出席者：会員17名、札幌市職員7名 計24名



南郷公園再整備工事説明



白生公園再整備工事説明

庭園樹剪定技術講習会（北造協札幌支部）

日時：9月6日（金） 9：30～15：20

場所：平岡樹芸センター（清田区平岡4条3丁目1）

講習：アカマツ剪定

講師：3名（奥内講師・福井講師・鈴木講師「(一社)札幌造園協会」）

参加者：17名（北造協15名・札幌造協2名）



座学講習の様子



実習の様子



実習の様子



修了証書の授受

こどものまち「ミニさっぽろ 2019」(北造協札幌支部)

日時：10月5日(土)～6日(日) 9:00～17:00

場所：アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目3-55)

出展：「庭づくり」建設ゾーン

参加者：約3,315名(2日間)／お庭づくりの来訪者80名(2日間)



これからお庭をつくります



お庭の設計図(スケッチ)を描きます



お花を並べていきましょう!



きれいなお庭になりそうですね!

■ 要望活動の推進 ■

（一社）日本造園建設業協会北海道総支部と合同の意見交換（要望）

意見交換（要望） 「憩いと安らぎを与える緑化の推進について」

- ・造園関連予算の安定的な確保
- ・道路緑化の推進
- ・公園等の整備・改修工事の推進
- ・道路・河川などの法面植生工事の分離発注
- ・担い手の確保・育成のための支援の拡大

1 北海道本庁

日 時 8月9日（金） 9：30～

要望先 建設部、水産林務部、農政部

2 北海道知事（知事室）

日 時 8月9日（金） 10：30～

3 北海道空知総合振興局 札幌建設管理部

日 時 8月9日（金） 11：40～

4 国土交通省北海道開発局 網走開発建設部

日 時 10月1日（火） 13：15～



建設部との意見交換



濱坂知事室長へ要望書の手交



札幌建設管理部との意見交換



千葉建設管理部長へ要望書の手交



5 北海道 オホーツク総合振興局 網走建設管理部

日 時 10月1日(火) 14:30～

6 国土交通省北海道開発局 釧路開発建設部

日 時 10月2日(水) 13:00～

7 環境省 釧路自然環境事務所

日 時 10月2日(水) 13:50～

8 北海道 釧路総合振興局 釧路建設管理部

日 時 10月2日(水) 14:50～

9 自由民主党北海道支部連合会 団体政策懇談会

日 時 10月9日(水) 10:30～

10 国土交通省北海道開発局 旭川開発建設部

日 時 10月10日(木) 11:00～

11 北海道 上川総合振興局 旭川建設管理部

日 時 10月10日(木) 13:30～

12 国土交通省北海道開発局 室蘭開発建設部

日 時 10月11日(金) 10:00～

13 北海道 胆振総合振興局 室蘭建設管理部

日 時 10月11日(金) 11:00～

14 国土交通省北海道開発局 函館開発建設部

日 時 10月15日(火) 14:00～



上川総合振興局との意見交換



渡島総合振興局との意見交換



釧路開発建設部との意見交換



団体政策懇談会

15 北海道 渡島総合振興局 函館建設管理部

日 時 10月15日（火） 15：45～

16 国土交通省北海道開発局 帯広開発建設部

日 時 10月23日（水） 13：10～

17 北海道 十勝総合振興局 帯広建設管理部

日 時 10月23日（水） 14：45～

18 国土交通省北海道開発局 札幌開発建設部

日 時 10月25日（金） 13：15～

19 国土交通省北海道開発局 小樽開発建設部

日 時 10月29日（火） 13：15～

20 北海道 後志総合振興局 小樽建設管理部

日 時 10月29日（火） 14：30～

21 環境省 北海道地方環境事務所

日 時 11月7日（木） 10：00～

22 国土交通省北海道開発局

日 時 11月7日（木） 11：00～

22 郵送による要望を行った道の出先機関

北海道 後志総合振興局、檜山振興局、日高振興局、根室振興局、宗谷総合振興局、留萌振興局



北海道開発局との意見交換



環境省北海道地方環境事務所との意見交換



帯広開発建設部との意見交換



後志総合振興局へ要望書手交



■ 令和1年 後期の事業の主なもの（関係団体） ■

日本造園学会 北海道支部大会

日時：10月5日（土）

場所：北海道大学農学部

主催：（公社）日本造園学会北海道支部

共催：（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会北海道支部・（一社）北海道造園緑化建設業協会





2019年度 日造協地域リーダーズ勉強会 報告書

目 程：令和1年10月7日（月）、8日（火）

開催地：北海道札幌市

はじめに

全国の造園業界を担っていく経営者同士で、交流・親睦、情報交換や共有を目的とし今後の業界発展を考えていく機会となっている（一社）日本造園建設業協会・地域リーダーズ勉強会が今年度で10年目を迎え、そのような記念すべき時を第1回開催地である北海道で迎えることとなりました。

勉強会の開催にあたっては、（一社）日本造園建設業協会北海道支部の役員、地域リーダーズと例年視察研修を共催している（一社）北海道造園緑化建設業協会若手経営幹部研修会メンバーで準備を進め、開催当日も多くの会員の皆様にお手伝いいただき、無事に勉強会をおえることができました。（一社）日本造園建設業協会北海道支部並びに、（一社）北海道造園緑化建設業協会の皆様には、今回の地域リーダーズ勉強会への多大なるご理解とご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。

（一社）日本造園建設業協会 北海道支部

地域リーダーズ 阿部 哲也

（一社）北海道造園緑化建設業協会 若手経営幹部研修会幹事会

幹事長 池田 拓也





勉強会報告～講演会・交流会 1日目【10月7日（月）】

午後12:30 東急REIホテル集合
12:40 説明
13:15 会場設営
13:30 受付準備
14:00 受付開始



役割分担の説明



会場設営状況



受付状況



各社の協力おかげでスムーズに設営と受付をすることができました。

午後15:00

開会・開会の挨拶

地域し松戸総リーダー
と正本事業委員長の挨拶



松戸総リーダー



正本事業委員長



阿部 哲也氏による司会

午後15:10

【第1部】講演会

講演①「国立民族共生公園白老について」

北海道開発局 都市住宅課長 篠宮 章宏 氏

国立民族共生公園白老について講演をしていただきました。

多様なプログラム（木彫・刺繍の製作体験、ムックリ等の演奏体験など）を通じて、アイヌ文化を体感・体験できるフィールドミュージアム・豊かな自然に囲まれたアイヌ文化が息づく憩いの場としていきたいと思っているようです。他にもアイヌ政策に関する主な経緯等、民族共生象徴空間アイヌ文化復興等に関するナショナルセンターのことなどを聞いて国立民族共生公園について理解を深められたかと思います。



篠宮 章宏 氏

講演②「北海道ガーデン街道の取り組み等について」

株式会社真鍋庭園緑化 代表取締役 真鍋 憲太郎 氏

北海道ガーデン街道の取り組み等について」の講演をしていただきました。

新しい名所を直ぐに作れずと考え、今ある素材をブラッシュアップ、既成概念に縛られず外部の意見を取り入れようとする考えやルール作り・顧客の創造・運営方法、モデルや明確な目標を掲げたりとガーデン街道についての思いなどを聞いて若い力でもここまで出来るんだと感銘しました。



真鍋 憲太郎 氏

午後16:30 【第2部】地域リーダーズ10周年記念講演

「地域リーダーズ発足10年目を迎えて」と題し、歴代の総リーダーによる年度の活動報告を講演していただきました。過去の活動内容を聞けてとても勉強になったと思います。10年の重みを感じることが出来た講演だと思いました。



四宮 繁氏



森川 昌紀氏



菅内 匡氏



松戸 克浩氏

午後17:45 閉会の挨拶

北海道総支部長 嘉屋 幸浩氏による
閉会の挨拶

午後18:30 【第3部】交流会



司会 廣部 修平氏



地域L古積サブリーダーによる挨拶

北海道支部長 四宮 繁氏による
乾杯の挨拶

交流会 総勢147名



午後19：10 各総支部リーダー・女性部会の挨拶



北海道支部 阿部 哲也氏



中部支部 岩間 紀久裕氏



沖縄支部 神谷 朝太氏



九州支部 松田 学氏



四国支部 田川 弘氏



中国支部 小立 亮氏



東北支部 古横 昇氏



関東・甲信越支部
松戸 克浩氏



北陸支部 野上 一志氏



近畿支部 筒井 秀樹氏



女性活躍推進部会
酒井 一江氏

午後20：00 中締め

中締めにより、一日目は終了。



地域リーダーズ幹事 岩間 紀久裕氏

(1日目文責：(株)真栄造園／池田 拓也)



勉強会報告～見学会 2日目【10月8日（火）】

2日目は、見学先とバスの定員を考慮し、2班に分かれて、モエレ沼公園と北海道大学植物園を見学しました。見学後は、サッポロビール園にて昼食となりました。

【モエレ沼公園】

◆ガラスのピラミッドスペースにてビデオ鑑賞・説明

担当者：モエレ沼管理事務所 所長 松本 氏

モエレ沼公園の造成当初からの完成までの説明、公園全体の設計者であるイサム・ノグチなどについてのビデオを鑑賞しました。鑑賞後には、松本所長よりビデオの補足等のお話をして頂きました。



◆自由見学



【北海道大学植物園】

◆講師による説明と見学

講師：樹木医 阿部先生、豊田先生

植物園の歴史、園内の樹木や建物についての説明を受けながら自然林等の園内散策。博物館内では絶滅した動物などの剥製を見学し、北方民族博物館ではアイヌ民族が実際に生活で使用した道具等を見学しました。



【サッポロビール園】

◆昼食

見学の最後は、サッポロビール園にてジンギスカン食べ放題・生ビール飲み放題を堪能しました。多少の時間差ありましたが、参加者全員での昼食となりました。



(2日目文責：(株)北海道造園コンサルタント／高原 匡史)

(報告書全体文責：(株)阿部新香園／阿部 哲也)

北造協同好会の活動報告

「第1回ゴルフ大会」(北造協ゴルフ同好会)

日 時：6月25日(火) 8:00 スタート

場 所：札幌芙蓉カントリー倶楽部

参加者：20名

順位	氏 名	所 属	TOTAL	HDCP	NET
優 勝	梶野 陽一	(株)札幌緑興	103	28.8	74.2
準優勝	河原 健光	(株)アイティエス札幌事務所	89	14.4	74.6
3 位	吉田 巧	(株)横山造園	95	20.4	74.6
4 位	嘉屋 幸治	(株)蔵田喜芳園	97	21.6	75.4
5 位	楠木 富雄	(株)岩崎造園土木	89	13.2	75.8
6 位	西村 卓也	(株)岩崎造園土木	80	3.6	76.4
7 位	久恵 信一	日本体育施設(株)北海道営業所	83	6.0	77.0
8 位	吉田 公	(株)道建緑化工業	107	28.8	78.2
9 位	池田 智仁	(株)真栄造園	105	26.4	78.6
10 位	米山 浩史	(株)ワークグリーン	90	10.8	79.2



「第2回ゴルフ大会」(北造協ゴルフ同好会)

日 時：9月11日(水) 8:31 スタート

場 所：滝のカントリークラブ

参加者：19名

順位	氏 名	所 属	TOTAL	HDCP	NET
優 勝	橋本 俊二	(株)真栄緑化土木	87	19.2	67.8
準優勝	久恵 信一	日本体育施設(株)北海道営業所	86	13.2	72.8
3 位	吉田 巧	(株)横山造園	85	12.0	73.0
4 位	佐藤 伸一	(株)佐藤萬香園	90	16.8	73.2
5 位	西村 卓也	(株)岩崎造園土木	86	12.0	74.0
6 位	嘉屋 幸浩	(株)園建	101	24.0	77.0
7 位	大川 澄雄	アルファ電建(株)	97	19.2	77.8
8 位	本間 孝行	(株)アイティエス札幌事務所	104	25.2	78.8
9 位	矢部 隆明	緑豊建設(株)	119	39.6	79.4
10 位	大橋 馨	(株)共成レンテム	94	14.4	79.6





「春季船釣り大会」(みどりの釣同好会)

日 時：6月8日(土) 5:00 出港・12:30 帰港
場 所：石狩花畔埠頭出港→石狩沖 参加者：10名

順位	氏 名	所 属	3尾総重量 (kg)	魚種身長 (cm)
優 勝	市川 俊明	(株)市川造園	6.20	54
準優勝	佐々木一敏	(株)サンコー緑化	5.10	58
3 位	岡崎 康司	(株)山吉高島造園	4.90	43



早朝より太公望が集い、釣船「鷹丸」は初参加者3名を含み満員御礼(10名)となりました。皆さんの日ごろの行いが良いせいか、当日は日差しに恵まれ波風の無い絶好の釣り日和となりました。

船の上では若い者には絶対負けないと豪語する市川さん。大会規定の3匹総重量6kg超えで見事に優勝。釣果としては大型ヒラメ、マゾイ、シマゾイ、カジカ、ホッケ、アブラコ、ガヤ等々一人10匹～20数匹でした。今晚は新鮮刺身で晩酌が益々スミそう…。



みなさん、大漁！笑顔でパチリ

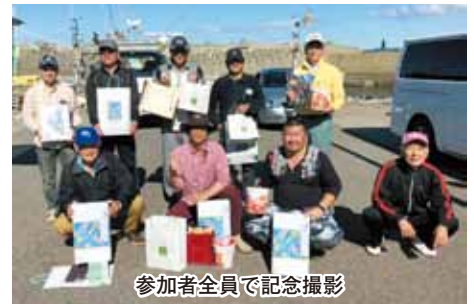


参加者全員で記念撮影

「秋季船釣り大会」(みどりの釣同好会)

日 時：9月21日(土) 6:00 出港・13:00 帰港
釣り場：積丹余別沖 参加者：9名

順位	氏 名	所 属	3尾総重量 (kg)	魚種身長 (cm)
優 勝	吉村 史明	横浜植木(株)北海道支店	13.60	81
準優勝	田森 宣行	(有)タモリ建商	13.50	74
3 位	市川 俊明	(株)市川造園	13.20	76
4 位	立花 満春	マルミプラス(株)	12.65	—
5 位	宮前 和史	ハスクバーナ・ゼノア(株)	12.52	—



参加者全員で記念撮影



大物のタラと吉村さん

台風17号接近の折、嵐の前の静けさの中「余別沖」を予定通りに出港いたしました。皆さんの日頃の行いか、春に続いて今回も好天に恵まれ絶好の釣り日和となりました。

前半戦はヤナギの舞、ホッケの食いつきがいまイチでしたが、後半戦はタラ狙いとし、釣り場を移動。このままの釣果では帰れない雰囲気の中、いきなり船中あちこちでヒット。一人また一人と大物を釣り上げ、にわかに活気づいてまいりました。

約2時間後笑顔の皆さん、ほぼクーラーボックス満杯に。近年まれにみる大接戦となりました。結果、81cm・6kgのタラを釣り上げた吉村氏の優勝となりました。

緑を守るプロになる！



一般社団法人

北海道造園緑化建設業協会



www.hokuzoukyo.or.jp

北海道の豊かな緑を守るため、技能と技術を持ったプロフェッショナルが求められています。



協会の動き 令和1年7月～12月

7月

- 3日 札幌支部 第2回幹事会
- 3日 札幌支部 地区懇談会（北区・白石区・南区・手稲区）
- 4日 札幌支部 地区懇談会（中央区・東区・厚別区・清田区・西区）
- 5日 札幌支部 第1回事業委員会
- 8日 第1回事業委員会

8月

- 2日 第1回植生技術委員会
- 26日 第1回事業推進委員会
- 27日 緑麗会 大通花壇追加造成

9月

- 6日 札幌支部 庭園樹剪定技術講習会
- 9日 日造協・北造協合同 地域リーダーズ勉強会打合せ
- 11日 ゴルフ同好会「令和元年度第2回ゴルフ大会」
- 17日 第2回総務委員会
- 18日 第1回事業委員会役員会
- 21日 みどりの釣り同好会「令和元年度秋船釣り大会」
- 26日 建設産業交通安全推進北海道本部 第40回建設産業交通安全全道大会

10月

- 3日 札幌支部 第2回総務委員会
- 5日 日本造園学会 北海道支部大会
- 5～6日 こどものまち「ミニさっぽろ2019」（札幌支部で参加）
- 7～8日 日造協主催 2019年度地域リーダーズ勉強会北海道開催
- 11日 第2回事業委員会役員会
- 18日 令和元年度造園技術講演会
- 18日 第5回暴力追放道民大会及び第33回札幌地区暴力追放総決起集会
- 25日 札幌支部 第2回安全パトロール
- 29日 緑麗会 大通花壇撤去作業

11月

- 1日 第2回事業推進委員会
- 11日 札幌支部 第3回幹事会
- 13日 第2回若手経営幹部研修会幹事会
- 15日 北海道造園緑化関係団体連絡協議会 令和元年度定期総会
- 19日 第3回事業委員会役員会
- 27日 出前講座リハーサル（事業推進委員会）

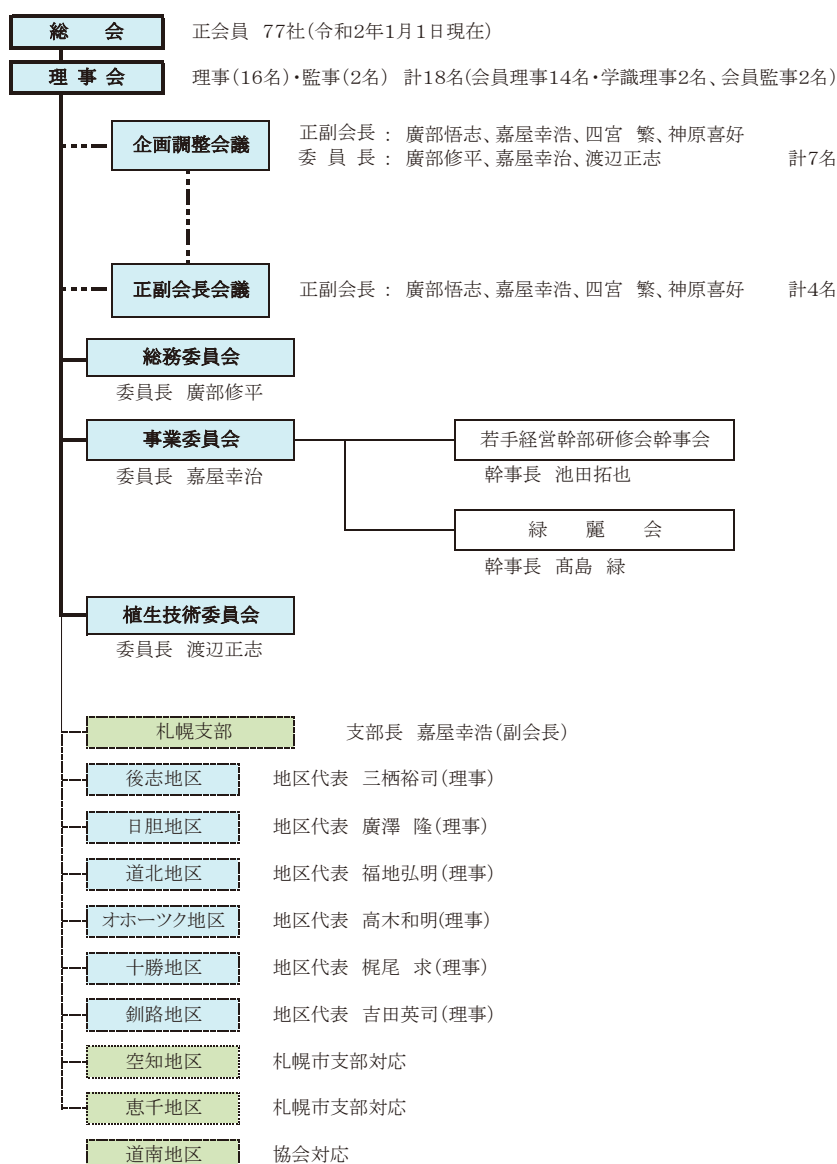
12月

- 6日 第2回理事会及び令和元年度役員等意見交換会・役員等懇親会
- 9日 出前講座（当別高校）
- 10日 北海道造園緑化推進議員会
- 16日 札幌支部 札幌市造園緑化推進議員会連盟
- 17日 札幌支部 市への要望
- 17日 出前講座（岩見沢農業高校）
- 20日 札幌支部 第2回事業委員会
- 23日 第3回総務委員会
- 24日 出前講座（旭川農業高校）

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会 組織体制図

令和2年1月1日 現在

会 長	廣部 悟志
副 会 長	嘉屋幸浩、四宮 繁、神原喜好
理 事	会員理事： 廣部悟志(㈱南香園)、嘉屋幸浩(㈱園建)、四宮 繁(㈱四宮造園)、神原喜好(北海日植㈱) 池田智仁(㈱真栄造園)、梶尾 求(㈱梶尾花園)、佐々木 一敏(㈱サンコー緑化)、 高木和明(㈱高木園芸)、武田 久(㈱札幌ニッポ)、畑山浩二(日本緑化工㈱)、廣澤 隆(㈱道南レミック)、 福地弘明(北海道グリーン工業㈱)、三栖裕司(㈱宝樹造園)、吉田英司(㈱ヨシダ造園緑化) 学識理事： 加藤建一(専務理事)、古瀬和由(常務理事)
監 事	会員監事 大川澄雄(アルファ電建㈱)、佐藤伸一(㈱佐藤萬香園)



顧 問	愛甲哲也(北海道大学大学院農学研究院)、大塚英典(㈱ドーコン)、木村 篤(道路建設㈱)、 高野文彰(高野ランドスケーププランニング㈱)、中野淑文(㈱田中組)、福田尚人(㈱開成舎)、三木正俊(弁護士)
相 談 役	笹本 知(㈱北海道造園コンサルタント)、森 正志(㈱森造園)

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会会員

正会員 77社 (令和2年1月1日現在)

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
【札幌地区】47社				
(株) 有 末 造 園	金子 光男	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町2条5丁目3番1号	(011)871-2101
アルファ電建(株)	大川 澄雄	〒007-0844	札幌市東区北44条東13丁目2番5号KS44	(011)741-8611
(株) 市 川 造 園	市川 俊明	〒007-0874	札幌市東区伏古14条3丁目13番10号	(011)783-5411
(株)岩崎造園土木	西村 卓也	〒007-0894	札幌市東区中沼西4条1丁目3番12号	(011)790-4577
(株) 岩 本 石 庭	岩本 任功	〒005-0003	札幌市南区澄川3条2丁目5番7号 ブルークビル3F	(011)833-5128
(株) 園 建	嘉屋 幸浩	〒004-0042	札幌市厚別区大谷地西6丁目2番3号	(011)891-7111
(株)蔵田喜芳園	嘉屋 幸治	〒004-0841	札幌市清田区清田1条1丁目9番12号 IMAビル2F	(011)886-8235
(株)グリーン田中	田中 政道	〒006-0829	札幌市手稲区手稲前田574番地3	(011)683-2333
(株)グリーンメイクハラダ	則包 幸男	〒007-0827	札幌市東区東雁来7条2丁目12番12号	(011)783-4500
(株) コ ク サ ク	山本 春斗	〒062-0052	札幌市豊平区月寒東2条16丁目1番89号	(011)851-2111
(株)札幌ニット	武田 久	〒003-0024	札幌市白石区本郷通4丁目南2番9号	(011)864-3477
(株)札幌緑興	梶野 陽一	〒004-0002	札幌市厚別区厚別東2条3丁目1番5号	(011)898-1051
(株)佐藤萬香園	佐藤 伸一	〒001-0024	札幌市北区北24条西15丁目1番7号	(011)726-2930
(株)サンコー緑化	佐々木一敏	〒003-0828	札幌市白石区菊水元町8条1丁目8番21号	(011)875-1608
(株)四宮造園	四宮 繁	〒004-0022	札幌市厚別区厚別南3丁目2番25号	(011)892-0881
(株)集楽園	小玉三智子	〒005-0801	札幌市南区川沿1条5丁目1番15号	(011)571-8897
(株)真栄造園	池田 智仁	〒004-0839	札幌市清田区真栄487番地	(011)881-3475
(株)真栄緑化土木	橋本 悟	〒004-0831	札幌市清田区真栄1条1丁目15番11号	(011)881-8951
(株)スペース・デザイン工業	高橋 宏明	〒006-0034	札幌市手稲区稲穂4条5丁目6番12号	(011)684-1657
(株)高島造園工業	高島 緑	〒004-0812	札幌市清田区美しが丘2条4丁目17番20号	(011)881-2975
(株)高重造園	佐和田 匠	〒064-0806	札幌市中央区南6条西26丁目4番1号	(011)551-1765
(株)竹内造園	竹内 六男	〒004-0069	札幌市厚別区厚別山本1066番地196	(011)896-7176
(有)タモリ建商	田森 征詔	〒062-0033	札幌市豊平区西岡3条10丁目1番20号	(011)855-0866
道央緑化(株)	星野富士男	〒002-0854	札幌市北区屯田4条8丁目6番34号	(011)773-0686
(株)道建緑化工業	角田 隆	〒064-0925	札幌市中央区南25条西11丁目1番12号	(011)531-0166
(株)南香園	廣部 悟志	〒060-0011	札幌市中央区北11条西15丁目1番52号	(011)747-9266
(株)ニットメンテナンス	川村 光徳	〒003-0023	札幌市白石区南郷通4丁目北4番20号	(011)863-6870
日本体育施設(株)北海道営業所	久恵 信一	〒063-0006	札幌市西区山の手6条7丁目2番17号	(011)614-1321
(株)日本庭園	伊藤 哲弥	〒006-0819	札幌市手稲区前田9条11丁目5番30号	(011)684-2458
日本緑化工(株)	畑山 浩二	〒002-8028	札幌市北区篠路8条5丁目2番1号	(011)775-3200
(株)平野造園	平野 一美	〒003-0027	札幌市白石区本通7丁目北1番23号	(011)863-2384
(株)細田造園	松井 利紀	〒005-0841	札幌市南区石山1条7丁目1番14号	(011)591-3041
北海道秋山造園(株)	丸山 徹一	〒007-0837	札幌市東区北37条東16丁目3番1号	(011)785-6115
(株)北海道造園コンサルタント	笹本 知	〒060-0063	札幌市中央区南3条西12丁目320番地20 札幌森ビル3	(011)251-4887
北海道三祐(株)	笹浪 圭吾	〒002-0856	札幌市北区屯田6条8丁目9番12号	(011)773-5121
北海日植(株)	神原 喜好	〒001-0023	札幌市北区北23条西7丁目1番33号 北海NISSHOKUビル	(011)707-6201
北方緑化工業(株)	鎌田 浩	〒062-0934	札幌市豊平区平岸4条3丁目6番5号	(011)811-3897
(株)真鍋造園	真鍋 昌市	〒062-0020	札幌市豊平区月寒中央通6丁目2番16号	(011)851-8028
マルミプラス(株)	刈田 晋弥	〒002-8023	札幌市北区篠路3条7丁目5番14号	(011)771-2438
(株)森造園	森 正光	〒062-0052	札幌市豊平区月寒東2条20丁目8番5号	(011)851-8534

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
(株)森造園土木	森 正男	〒061-2284	札幌市南区藤野4条8丁目267番地	(011)591-8435
(株)山吉高島造園	高島 利夫	〒007-0867	札幌市東区伏古7条2丁目3番16号	(011)781-2235
(株)湯川造園	湯川 淳	〒004-0842	札幌市清田区清田2条2丁目14番37号	(011)884-7071
雪印種苗(株)	高山 光男	〒004-8531	札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号	(011)891-5691
横浜植木(株)北海道支店	喜多 伸行	〒003-0029	札幌市白石区平和通14丁目北2番16号	(011)862-3561
(株)横山造園	小華和 坦	〒063-0826	札幌市西区発寒6条5丁目5番3号	(011)661-6283
緑化デザイン(株)	小林 勝美	〒065-0043	札幌市東区苗穂町4丁目1番8号	(011)741-5076
【空知地区】(3社)				
(株)藤樹園	斉藤 靖	〒073-0405	歌志内市字神威140番地	(0125)42-2239
(株)北海道アトリウム	工藤 克彦	〒079-0313	空知郡奈井江町字奈井江町171番地35	(0125)65-5707
馬淵建設(株)	久保 隆	〒068-0833	岩見沢市志文町966番地15	(0126)25-6400
【後志地区】(2社)				
(株)阿部新香園	阿部 和弘	〒048-2671	小樽市オタモイ3丁目1番1号	(0134)26-2537
(株)宝樹造園	三栖 裕司	〒048-2672	小樽市塩谷4丁目13番地	(0134)26-0488
【日胆地区】(6社)				
(株)金谷造園	金谷 泰央	〒059-1741	勇払郡厚真町字上厚真219番地4	(0145)28-2537
景観緑化(株)	宮崎 洋二	〒053-0054	苫小牧市明野新町3丁目7番2号	(0144)55-4165
(有)伊達松盛園	岡山 正人	〒052-0036	伊達市上長和町198番地8	(0142)23-6307
(株)道南レミック	廣澤 隆	〒053-0052	苫小牧市新開町3丁目4番3号	(0144)82-8661
長岡造園(株)	長岡 直人	〒053-0055	苫小牧市新明町5丁目29番9号	(0144)55-2736
緑豊建設(株)	矢部 繁	〒053-0021	苫小牧市若草町1丁目2番7号	(0144)32-7765
【道北地区】(3社)				
(株)石田兼松八興建設	石田 一彦	〒070-0810	旭川市本町2丁目437番地119	(0166)51-3211
北海道グリーン工業(株)	福地 弘明	〒079-8416	旭川市永山6条1丁目2番19号	(0166)22-6850
(株)緑土興産	坂尻 隆則	〒071-8121	旭川市末広東1条7丁目7番9号	(0166)57-7620
【オホーツク地区】(5社)				
(株)遠藤	遠藤登志子	〒091-0004	北見市留辺蘂町上町134番地	(0157)42-3508
(株)高木園芸	高木 和明	〒099-1586	北見市広郷1136番地3	(0157)39-3224
(株)タナカ	田中 勝則	〒093-0042	網走市潮見2丁目15番1号	(0152)44-4353
(株)緑翔	井上 宏樹	〒099-1587	北見市豊地22番11号(工業団地)	(0157)66-1030
(株)緑進	田中 伸宏	〒090-0058	北見市高栄西町9丁目1番18号	(0157)61-0195
【十勝地区】(5社)				
(株)阿部造園	阿部 英輝	〒080-0141	河東郡音更町宝来北1条2丁目2番地	(0155)31-2350
(株)イノタニ	猪谷 直樹	〒080-0015	帯広市西5条南30丁目13番地	(0155)24-3073
(株)梶尾花園	梶尾 求	〒080-0033	帯広市西3条北1丁目13番地	(0155)24-0505

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
(株) ケ イ セ イ	佐野 公彦	〒080-0805	帯広市東5条南7丁目1番地3	(0155)22-7115
(株)真鍋庭園緑化	真鍋憲太郎	〒080-0832	帯広市稲田町東2線6番地	(0155)48-2120
【釧路地区】(6社)				
(株)アヤメ緑化工業	菖蒲 哲也	〒086-1127	標津郡中標津町西7条北4丁目1番地5	(0153)72-8535
大友造園建設(株)	大友 淳	〒084-0917	釧路市大楽毛4丁目3番4号	(0154)57-8226
(株)篠原園芸	篠原 恒也	〒085-0038	釧路市花園町5番4号	(0154)22-3230
肥土原産業(株)	佐藤 孝行	〒084-0906	釧路市鳥取大通3丁目2番10号	(0154)51-7630
(有)摩周植物園	古瀬 廣幾	〒088-3202	川上郡弟子屈町鈴蘭2丁目4番3号	(0154)82-2406
(株)ヨシダ造園緑化	吉田 英司	〒085-0814	釧路市緑ヶ岡2丁目36番15号	(0154)42-5270
【特別会員】(6社)				
(株)アイティエス札幌事業所	河原 健光	〒064-0925	札幌市中央区南25条西12丁目3番23号	(011)520-6800
カネコ種苗(株)札幌支店	永井 淳史	〒003-0030	札幌市白石区流通センター1丁目2番15号	(011)861-5659
(株)共成レンテム営業本部	堀 一敏	〒064-0809	札幌市中央区南9条西11丁目 きだパレス2階	(011)883-8283
正 栄 機 工 (株)	及川 泉	〒065-0024	札幌市東区北24条東16丁目1番6号	(011)785-8111
(株) 高 倉	遠藤 友二	〒064-0809	札幌市中央区南9条西8丁目2番33号	(011)511-3026
ハスクバーナ・ゼノア(株)北海道支店	兼澤 昇	〒007-0827	札幌市東区東雁来7条2丁目12番5号	(011)594-8878
【賛助会員】(8社(名))				
(株)建築資料研究社北海道支店	小路口 隆	〒060-0032	札幌市中央区北2条東4丁目 札幌ファクトリー三条館4階	(011)251-6010
下 村 太 郎		〒059-1275	苫小牧市錦岡813番地	(0144)68-6320
(株)トータルネットワーク	小島 恭平	〒060-0033	札幌市中央区北3条東3丁目1番30号 KNビル3階	(011)222-2155
(有)ナベックス	渡辺 良彦	〒069-0861	江別市大麻北町518番地78	(011)386-4409
(株)日産フィナンシャルサービス	内村 直友	〒060-0042	札幌市中央区大通西6丁目10番地 大通公園ビル4階	(011)796-5523
(株)日本トリム札幌支社	山緑 一禎	〒060-0005	札幌市中央区北5条西6丁目2番地 札幌センタービル12階	(011)271-7770
北海道日産自動車(株)	原田彦工門	〒065-0019	札幌市東区北19条東1丁目2番20号	(011)351-4123
山 下 裕 司		〒007-0895	札幌市東区中沼西5条1丁目5番15号	(011)555-9744

令和元年度

《造園CPD対象》

植生技術講演会

令和2年 **3** 月 **6** 日(金) 13:30~17:00

ホテルポールスター札幌 2階「セレナード」

(札幌市中央区北4西6 ☎011-330-2532)

定員:160名 **入場無料** ※申込締切 2月28日(金)

講演会のお申込み方法を、協会ホームページからの
オンライン申込に変更いたしました。詳しくは裏面をご覧ください。

第1部 13:40~15:10

『火山地域の災害跡地における 緑化をめぐる展望と課題』

おがわ やすひろ

講師 小川 泰浩氏

(森林総合研究所 森林防災研究領域 主任研究員)



第2部 15:20~16:50

『地域的な遺伝変異の評価と 地域性種苗のあり方』

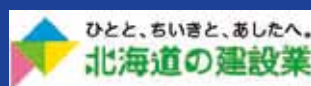
わがつま たかひろ

講師 我妻 尚広氏

(酪農学園大学 農食環境学群 教授)



主催 (一社) 北海道造園緑化建設業協会 / 共催 (一社) 日本造園建設業協会北海道総支部



【申込先】 一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目2番地1太平洋興発ビル 2階

TEL 011-221-4451・FAX 011-232-5611

E-mail: lila-1976@hokuzoukyou.or.jp

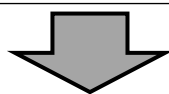
講演会のお申し込み方法を、ホームページからのオンライン 申込に変更いたしました（※スマートフォン対応可）

《 お申し込みの流れ・注意事項 》

お申し込み方法

- 北造協のホームページへアクセス。
（URL：http://www.hokuzoukyou.or.jp/または検索サイトにて「北造協」で検索）
- ホームページ内『ご案内』をクリック、「令和元年度 植生技術講演会」の『WEBから参加申込する』より手順に沿って必要事項を入力し、送信ください。
- お申し込みのメールが到着後すぐに、受け付けたことをご確認いただくための「受付メール」を登録いただいたメールアドレスへ返信しますので、ご確認をお願い致します。（ご確認後は、削除していただいて構いません）

※メール受信拒否などの制限をかけている方は、「@hokuzoukyou.or.jp」を許可するように設定をしてください。



講演会当日

- 当日、会場でお待ちしております。
- ※「申込確認票」は、発行いたしませんので、会場で受付してください。

インターネットのご利用がない方へ

**2/28(金)までに右記の申込書を作成のうえ、
ファックスにてお申し込みください。
（1枚で何名様でもお申し込みできます）**

※この内容を具備していれば様式は任意でも構いません。

北造協 F A X 番号

（ 0 1 1 ） 2 3 2 - 5 6 1 1

「植生技術講演会」申込書

社名・所属名	
住所	〒
電話番号	
FAX 番号	
参加者氏名	
〃	

※用紙の大きさは、
A4判たて長とする。

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会

T E L （ 0 1 1 ） 2 2 1 - 4 4 5 1

F A X （ 0 1 1 ） 2 3 2 - 5 6 1 1

編集後記

新年明けましておめでとうございます。2019年は平成の時代が終わり、新しい令和の時代が始まりました。時代が変わって、古くからの伝統を守り伝える大切さと、新しいことに積極的に挑戦し、変化を受け入れて対応する必要性を改めて考えさせられたような気が致します。私たち造園業界においても、人口減少・担い手不足という時代背景の中で、伝統技術の継承や日本庭園文化の伝承といったこれからも残していかなければならないもの、ICTに代表されるような新技術への対応や外国人労働者の受け入れのような時代変化への対応など、多くの課題について考えさせられました。大変だからと言って目を瞑ってしまうのは簡単かもしれませんが、「大変」とは「大きく変わる」と書きます。大変だと感じるからこそ、それはとても重要なことであり、自分自身や自分の周りのコミュニティ、あるいは業界や社会がより良くなれるチャンスなのだと思います。

2020年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。当初から、オリンピックのサッカー競技が札幌で行われることは決まっていたましたが、開催まで1年を切ったタイミングでオリンピックのマラソン競技と競歩競技が札幌で行われることになりました。色々な課題が取り上げられていますが、決まったことをどう言っても変わりません。2019年のラグビーワールドカップが記憶に新しいですが、今度のオリンピックでもまた多くの観光客の方が札幌に、そして北海道各地に訪れることが予想されます。私たちの業界は、競技とは直接関係ないかもしれませんが、観光客の方がまた北海道に来たい、テレビに映った札幌を見て訪れてみたいと思っていただけるような景観作りという意味においては、とても大きな役割を担っていると思います。マラソン競技と競歩競技を札幌に移して良かったといってもらえるように、業界として、一市民としてオリンピックを盛り上げていきたいと思っています。

最後になりますが、総務委員会では広報誌「みどり」をはじめとした情報発信や研修会の企画を行っています。関係者の皆様には広報誌への寄稿やアンケートへのご回答をお願いすることもあるかと存じますが、ご協力いただけますようお願い致します。本年もどうぞよろしくお願い致します。

総務委員長 廣部 修平

北造協サポーター「ほくぞう」

北造協サポーター「ほくぞう」は、北海道に生息するエゾリス。まちの緑を守るため、造園建設業者の若手社員を口うるさく指導する。

厳寒期でも冬眠しない働き者。

木の実をせっせと植えて緑を増やすのが大好き。

するどいしっぽをノコの代わりにして剪定作業もこなし、樹木を育てています。



■表紙写真

第1回北海道みどりの景観フォトコンテスト佳作作品
『公園通り（安平町）』 撮影者：吉村登美子氏



総務委員会

委員長 廣部 修平

副委員長	池田 智仁・大川 澄雄
	大友 淳・鎌田 浩
	久恵 信一・武田 久
	田森 宣行・中峰 勝美
	廣澤 隆・福地 弘明
	真鍋 昌市・三栖 裕司
	森 正光



シンボルマークのコンセプト

正三角形のグリーンのフォルムは北海道の代表樹エゾマツが天空に伸びてゆくさまを、白い3本のウェーブは大地を流れる川を示す。中央下のブルーの楕円は樹の幹を、それに続く楕円群は庭石を表し、協会の堅い結束と広がる交流を意図している。

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会

札幌市中央区南1条東1丁目 太平洋興発ビル
TEL 011-221-4451/FAX 011-232-5611